

# らくだ図書館

常木らくだの小説投稿ブログ



● 常木らくだ ●

こんにちは、らくだです。

先日ウェブ拍手からのコメントで、「らくだ図書館を朝晩2回見ている」という、嬉しいメッセージを頂戴しました。

ありがとうございます……！

あなたのために常木らくだは頑張ります……！

さてさて。

今日から5月なので、パブー版の紹介を。

毎月続けているこの配信も、今回で64回目となりました。

ブログとまったく同じ内容ですが、まとめ読み時に便利かと思います。

【らくだ図書館 (64)】

<http://p.booklog.jp/book/114539>

ところで昨日は4月末だったので、色々な新人賞の締切がありました。

参加された皆様はお疲れ様です。

ちなみに自分はビーズログ（旧えんためガールズ）にこっそりと投稿しました。

でまあ、えんためもウェブ応募できるんですが、その話はルビが多い上に規定枚数ギリギリで、取り込みでアウトになったらイヤなので郵送応募したっていう。

でも郵送投稿っていいですよ。

作業は大変ですが出し終わった後の解放感が好きというか。

そんなわけで、最近は完全ウェブ化の賞も多いですが、紙原稿も受け付けてくれる賞については、今後も郵送で投稿したいなと個人的に思っています。

こんにちは、らくだです。

最近暖かいと言うより、むしろ暑いくらいです。  
季節の変わり目ですが体調に注意しつつ頑張っていきましょう。

さてさて。

第9回 GA 文庫大賞の総合結果が4月末に発表されました。

今回選出された作品は、優秀賞3本&奨励賞3本。  
大賞がなかったのは少し残念ですが、受賞者の皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

<http://ga.sbcr.jp/novel/taisyo/09/index.html>

- ・ 前期応募数 621 作品
- ・ 後期応募数 666 作品
- ・ 通期応募数 1,287 作品
- ・ 受賞率  $6/1,287 = \text{約 } 0.46 \%$

総評を見たら「どうにもならないアカンレベルの作品はあまりなく、ある程度のところまで書けている作品が多かった」という言及が。

しかしこの「ある程度」って、なかなか難しい言葉ですよ。

「ある程度は書けている＝磨けば可能性がある」という見方もできるし。

「ある程度は書けている＝突出した強みがない」という見方もできるし。

まあ実際のところ、ある程度のレベルでは受賞できず、そこから一步突き抜ける必要があるので、実行するのは難しいですが試行錯誤していきたいです。

こんにちは、らくだです。

今日からしばらくの間、おでかけ記事を UP します。

まずはコチラ。

JR 大阪駅の 5 階にある時空の広場で、素敵な植栽オブジェを見つけました。



大丸・松坂屋の「さくらパンダ」。

いつも混み混みの大阪駅ですが、時空の広場はちょっとした穴場。

季節によって色々な植栽があるし、大丸の 6 階へ通り抜けもできます。



JR 西日本の「イコちゃん」。

ICOCA を天高く掲げる図。

さすが JR 西のマスコットキャラクター。



ルクア大阪のキャラ「ルクアーノちゃん」。

カバ？

それとも恐竜？

続いては阪急三番街のレゴオブジェをご紹介します。



以前アクアリウムがあった場所ですが、今は改装されレゴの展示になりました。

上の写真は神戸の様子。

阪急沿線の風景や建物がレゴで再現されています。



こちらは甲子園球場。

小さいながらもリアルな造り。  
赤レンガやツタもしっかりと表現。



阪急梅田駅のホーム。

駅の下にある阪急三番街は、最近改装され、ニトリなどがOPENしました。  
キディランドも拡張されたし、レゴランドもできています。



こちらは京都の風景。  
五重塔が見えるので東寺でしょうか。

下の写真は伏見稲荷大社。  
右の方に千本鳥居が再現されています。



レゴ=子供のおもちゃという印象ですが、最近は本格的なジオラマも増えているようで、なかなか奥が深い世界だと感じました。

以上、梅田周辺の何気ない風景でした。  
次回は箕面の滝について紹介する予定です。

こんにちは、らくだです。

大阪府箕面市にある名勝、箕面の滝へ行ってきました。

箕面は「みのお」と読みます。

変わった地名なので念のため。



出発地点は阪急箕面駅。

滝がある箕面公園の入口は、箕面駅から徒歩10分くらい。

電車で行けるハイキングスポットというのも箕面の滝の魅力です。



こちらは駅前の様子。

GW まっただなかですが、何となくのどかな空気。

ん？

あれは？



なんと！

箕面市のゆるキャラ「滝ノ道ゆずる」くんが座っていました！

こんなカワイイ顔をしています、ゆるキャラグランプリでは、5年連続大阪1位という逸材です。



駅前にあったノスタルジーを感じるポスト。

このサイズ……。

レターパック入るかな……。

(ワナビ的発想)



とにかく出発！

しばらくは住宅街の中を通ります。  
正面に見えているのは箕面観光ホテルです。



創業は昭和 40 年代という歴史ある箕面観光ホテル。

かつては山上までケーブルカーが走っていたり、屋外スケートリンクがあったりして、大阪府北部を代表する大型レジャー施設でした。

今はケーブルカーやスケート場は閉鎖して大江戸温泉グループになっています。



展望エレベーター。  
高所恐怖症の自分にはちょっと怖い。

このホテルを通り過ぎると、ようやく箕面公園の入口です。



うーん！  
新緑が爽やかで気持ちいい！

長くなるので今回はここまで。  
次回も引き続き箕面の滝についてお届けします。

【次回へ続く】

こんにちは、らくだです。

引き続き箕面の滝についてお届けします。

ようやく入口へ到着して、公園内を歩き始めました。



公園の入口から滝までは、およそ 3km くらいの距離。

軽いのぼりですが、道はしっかり整備されているので、歩きやすいです。

日頃の運動不足解消にもってこい！



ハイキングコースの脇にはせせらぎが。

水が透明でとっても綺麗。

川の流れも耳に心地よく、楽しい気分で歩けます。



シカ出没注意という看板を発見。

それから箕面といえばサル。

サルに関する注意も公園内の随所がありました。



以前は溢れるほどいたサルですが、最近はずっかり減少しているらしく、今回はほとんど見かけませんでした。

観光客の食べ物を奪う等、かつては悪名の高かった箕面ザルですが、いなくなると寂しい気も。



途中で見つけた年代を感じる自販機。  
まだ撤去していないのが逆にスゴイ。

このサンガリアコーヒー、むかし流行りましたよね。



ハイキングコースの途中に川床がありました。

赤提灯に風情があって素敵。  
お昼時なので大勢のお客さんで賑わっています。



こちらは通り道にあったトンネル。

なんとなくジブリ映画に出てきそう。

千と千尋のトンネルってこんな感じでしたよね。



以上、箕面の滝（道中）の様子でした。

長くなるので今回はここまで。

次回も引き続き箕面の滝についてお届けします。

【次回へ続く】

途中でお昼休憩しつつ、歩き続けること約1時間。

ん？

なんか人の多い場所に出てきたぞ？



この写真でわかるでしょうか。

中央の朱塗りの橋の奥の方に、滝らしきものが見えています。

急いで駆け寄ってみると……。



無事到着！

今回の目的地、箕面の滝です。

落差はおよそ33mで日本の滝100選にも選ばれているとか。



柵ギリギリまで近寄ると、水しぶきが飛んできます。

ああ……。

疲れた身体が癒される……。



滝の前にあった看板。

サル注意の立て札ですが、まるで指名手配犯のよう。

なんて思いつつ頭上を見ると……。



やだー！

本当にいるじゃないですかー！

昔に比べるとすっかり減ってしまったとはいえ、箕面は今でもニホンザルの生息エリアなんですね。



せっかくなので、帰りは少し遠回り。

整備された行きのルートとは違う道で帰りました。

途中でクマ出没注意の看板を発見。



## 注意文

「クマに襲われた時は両腕で顔や頭をガードして下さい」

この文章を読んで何となく格闘ゲームをイメージした件。



何はともあれ無事に入口へ戻ってきました。

箕面公園は手軽なハイキングスポットとしてオススメです。

滝の周辺はマイナスイオンたっぷりで癒されること間違いなし。

今回は新緑が眩しい季節でしたが、この周辺は紅葉の一大名所でもあるので、秋にまた行ってみたいと思います。

【終わり】

## 春水堂（チュンシュイタン） - 2017.05.07 Sun

---

こんにちは、らくだです。

今回も引き続きおでかけ記事です。

突然ですが皆様は「春水堂」をご存知でしょうか。

春水堂は台湾で大人気のお茶カフェ。

タピオカミルクティー発祥の店として有名です。

日本では東京周辺にしかなかったこの店が、このたび関西 1 号店として、4/25 に西宮ガーデンズにオープンしました。



こちらが西宮ガーデンズ。

ハルヒの聖地として有名(?)な、西宮北口駅から歩いてすぐです。

目的地である春水堂は、フードコートの一隅に。

お昼には早い時間(11時前)ですが、もうすでに長い行列ができていました。



とりあえずセットを注文して、できるまで席で待ちましょう。

この場所は一応フードコートではありますが、各店舗の前には趣向を凝らしたインテリアがあり、それぞれ個性が楽しめる仕様になっています。

春水堂のインテリアはお茶の急須。

さすがお茶カフェだけあってお洒落です。



今回のメニューは牛肉麺と肉まん（小）のセット。

そして+ 50 円でセットのドリンクをタピオカミルクティーに変更。

というか、むしろタピオカミルクティーがこの店の主役なのですが、この写真ではちょうど料理の後ろに隠れてしまいました……。



牛肉麺はちょっと醤油ラーメンのような感じ。

台湾の牛肉麺とは結構違いますが、日本風アレンジされているようで、食べやすい味に仕上がっています。

タピオカミルクティーはさすがに納得の味でした。

単品で 500 円という強気な価格ですが、一度飲めば虜になること間違いなし。

【公式サイト】

<http://www.chunshuitang.jp/>

ちなみにこの春水堂ですが、来月梅田にも OPEN するとか。  
梅田はしょっちゅう行くので開店したら通い詰めようと思います。

こんにちは、らくだです。

おでかけ記事が数回続きましたが、また投稿の話に戻ろうと思います。

まずは今月頭の出来事を。

長らく音沙汰のなかった「一迅社文庫大賞 2016」の結果が発表されました。

今回は大賞・金賞・銀賞はなく、奨励賞が1本という結果です。

というか、このまま発表ないんじゃ……と思っていたので、ちゃんと更新されたことに正直なんだかホッとしました。

【発表ページ】

<http://www.ichijinsha.co.jp/special/novel/nga2016/finale/>

受賞者コメントは共感できますね。

小説投稿は苦難の連続ですが、諦めない姿勢って大事です。

しかし総評を見たら、

- ・応募数が年々減少
- ・新人賞の募集を休止
- ・一迅社文庫の刊行も休止

以上が明言されており微妙な気分。

新人賞がどうなるか曖昧でしたが、やっぱり今回で休止なんですね……。

近ごろ新刊が出てないのは、まあ見たらわかりますが……。

というわけで受賞者の心境は複雑でしょうが、前回の受賞作は文芸単行本としてリリースされるようなので、今回の受賞作品も是非そうなって欲しいです。

皆様こんにちは。

「異世界」が「伊勢改」に変換される提督系ワナビです。

それはさておき、異世界転生以外の作品を募集する珍しいコンテストが、来たる6月1日（木）からカクヨムで開催される模様です。

賞の名前は「NOVEL 0・大人が読みたいエンタメ小説コンテスト」！

詳細は下記参照。

要項や応募の注意点などが載っています。

【応募要項】

[https://kakuyomu.jp/contests/novel0\\_contest](https://kakuyomu.jp/contests/novel0_contest)

- ・ 募集内容 成人男性が主人公の作品（異世界転生以外）
- ・ 受付期間 2017年6月1日（木）～7月16日（日）
- ・ 規定字数 本文10万字以上（未完でも可）
- ・ 賞&賞金 大賞（30万円+書籍化）
- ・ 選考方法 読者ランキング上位作品&編集部ピックアップ作品が最終選考にエントリーされる

今回は大人向けの作品を募集ということで、ライトノベルを中心とした従来のコンテストとは、一味違った雰囲気になりそうな感じですね。

あと異世界転生がNGな理由ですが、そういう制限をかけずに募集しちゃうと、そればかり集まるからかなあ……と勝手に予想。

というわけでちょっとした制限はあるものの、異世界転生以外ならジャンル不問なので、大人向け作品を書かれる皆様は参加してみてもいいのではないでしょうか。

こんにちは、らくだです。

前回紹介した「大人が読みたいエンタメ小説コンテスト」ですが、企画の柱となっている成人男性主人公の定義に関して、ノベルゼロの公式ツイッターでいくつか補足説明がありました。

以下、該当ツイートの紹介です。

\*\*\*\*\*

◆「成人男性主人公」の定義について1

ここでいう主人公とは、「物語を眺める視点主・狂言回し」なのか、「物語の中心となる登場人物（≠視点人物）」なのか、「視点主にして中心人物」なのか、という線引きに関するご質問をいただきました。

◆「成人男性主人公」の定義について2

主人公の定義ですが、「視点主ではなくても、物語の中心として描かれている人物」として考えております。ですので、例えば「物語の中心となるのは成人男性、視点主は女性」という物語などは全く問題ございません！

\*\*\*\*\*

たとえば「ドラえもん」なら、

- ・視点主 ⇒ のび太
- ・物語の中心となるキャラ ⇒ ドラえもん

なので今回のコンテストの場合、ドラえもんポジションの登場人物が成人男性であれば条件クリア、という認識でいいのかなぁーと。

いや、しかし……。

わかりやすく言ったつもりが、逆にわかりにくくなった気が……。

まあとにかく、「物語の中心が成人男性」を守れば OK だと思うので、参加予定の皆様は応募要項とあわせて公式ツイッターも確認するのがオススメです。

こんにちは、らくだです。

電撃の締切から早くも1か月が過ぎましたね。

投稿が終わって休憩していた皆様も、そろそろ再スタートをして、次回作へ取り組んでいる頃でしょうか。

それはさておき、まだ1次結果も出ていませんが、昨日から第25回の募集が開始されました。

締切は2018年4月10日なので、今すぐ投稿する人はさすがに少ないと思いますが、応募要項を紹介しておきます。

【第25回電撃大賞】

[http://dengekitaisho.jp/novel\\_apply.html](http://dengekitaisho.jp/novel_apply.html)

それからウェブ投稿のアカウントですが、去年応募して今年は応募しなかった場合、自動的に削除される仕様になっています。

(自分は去年それで削除された)

一応新規に作り直すことはできますが、去年の選評があった場合、そのデータは消えてしまうので要注意。

ずっと見られたらいいんですけどね……。

まあ電撃は応募数が多いから仕方ない気もしますが……。

とにかく条件に該当する皆様は、残したい評価シートはあらかじめ印刷しておくなど、事前の対策をオススメします。

以上、去年アカウントが消えた者からの注意喚起でした。

こんにちは、らくだです。

先月中ごろに開催が告知された「文学フリマ短編小説賞 2017」の特設サイトが OPEN しました。

【文学フリマ短編小説賞 2017】

<http://buntan2017.hinaproject.com/>

<参加条件>

- ・ オリジナル作品
- ・ 4 万文字以下の完結した作品
- ・ 応募期間内に新規投稿された作品
- ・ 同人誌への収録、販売にご同意頂ける作品

上の注意にも書いてある通り、掲載済みの作品では参加不可。  
応募期間内に **作品を新規投稿することが条件**となっています。

ネット小説のコンテストは、掲載済みの作品にタグを付けるだけで参加できる場合が多いですが、それによって応募数が増えてしまうのを防ぎたいという意図でしょうか。

なお受賞作を掲載した短編集は、

- ・ 2017 年 9 月 18 日（月）第 5 回 文学フリマ大阪
- ・ 2017 年 11 月 23 日（木）第 25 回文学フリマ東京

上記イベントで販売される模様です。

他にも Q&A や実施の経緯など、詳しい情報が色々と載っているので、参加予定の皆様は公式サイトをチェックしてみてください。

## ノベルの2次発表は来週です- 2017.05.13 Sat

---

こんにちは、らくだです。

近ごろすっかり暑くなって、春というより初夏ですよ。5月の段階でこんなに暑いなんて、夏本番が不安になってしまいます。

さてさて。

コバルト編集部ブログが昨日更新されました。

ウェブコバルトは毎週金曜日更新と決まっている上に、新着情報をすべて編集部ブログにまとめてくれるので、ワナビブログを書く者にとってありがたいレーベルです。

【コバルト編集部ブログ (5/12)】

<http://ameblo.jp/cobalt-shueisha/entry-12274020125.html>

今回はコンテスト系の新情報がなかったので、そっとブラウザを閉じようとしたところ、最後にノベル大賞の発表予告がありました。

というわけで。

ノベルの2次発表は2017年5月19日（金）の様。

まあ1次通過者はすごい緊張するだろうけど、自分は落選済みだからそんな心配もないし、発表まで気楽に過ごせて本当に幸せだなー！

いいじゃないか……。

この程度の強がりくらい言わせてくれよ……。

とにかくこれで2次発表の日程が確定したので、私は落選済み（強調）ですが、サイトが更新されたら記事にしようと思います。

こんにちは、らくだです。

カドカワ系の児童レーベルの新人賞「角川つばさ文庫小説賞」がカクヨムで応募可能になりました。

このブログではラノベ中心に情報を紹介していますが、児童系の投稿者さんも結構見ているようなので、カクヨム公式サイトリンクを紹介しておきます。

[【第6回角川つばさ文庫小説賞一般部門】にカクヨムから応募できるようになりました】](#)

- ・ 募集内容 角川つばさ文庫にふさわしいエンタテインメント作品
- ・ 受付期間 2017年7月1日(土)～8月31日(木)
- ・ 規定字数 本文8万字～11万字
- ・ 想定読者 9～13歳の児童
- ・ ジャンル 不問

なおカクヨム応募だけでなく、郵送応募や、ウェブでの応募も可能だとか。

参加方法が3通り用意されているのは、同じカドカワ系のビーンズと一緒にです。

なので今後この取り組みが成功したら、カドカワ系の他の賞もカクヨム応募可能になる、なんていう可能性もありそうですね。

投稿作品を個別に応募 or カクヨム掲載して応募。

どちらの方法が参加しやすいかは、人によって好みが分かれそうですが、いずれにせよ選択肢が増えるのはいいことだと思います。

以上、つばさ文庫小説賞がカクヨム応募可能になったという話題でした。

こんにちは、らくだです。

4月27日からカクヨムで開催中の、美味しい話&恋の話コンテストについて、応募要項の補足が掲載されました。

【<重要>富士見L文庫×カクヨム「美味しい話&恋の話」コンテスト応募要項に関して】

<今回再確認された要点>

「文字数の規定は**本文が4,000字~6,000字!**」

なお規定字数そのものは変わっていません。

まあ期間中に変わったら困るので、変わっていないのは当然ですが。

ただし最初の応募要項には、「本文4,000字~6,000字（400字詰め原稿用紙10枚以上15枚以内）」という記載があったので、これが誤解を生んだのかと。

これだと、

- ・原稿用紙10枚だけど4,000字に達していない
- ・原稿用紙16枚だけど6,000字に収まっている

なんていうケースも場合によってはあるわけで、文字数と原稿枚数、どちらを基準にすべきか不明の状態でしたからね。

まあとにかく。

今回の補足で文字数が優先だということが判明しました。

受付終了は6月末でまだ1か月以上あるので、今から参加される皆様も頑張ってください。

風呂掃除中に蛇口をひねる方向を間違え頭から冷水シャワーを浴びた常木らくだの小説投稿ブログへようこそ！

違うこれは水浴びなんだ……。

服も濡れたけど気にしてないよ……。

(強引な言い訳)

というわけで、自分のドジっ子ぶりにガッカリですが、それは気にせず本日の投稿記事にいてみましょう。

今回はファンタジア関連の話題です。

【ファンタジア大賞ニュース】

<https://www.fantasiataisho.com/news/>

4月末が締切だった富士見ラノベ文芸大賞ですが、お知らせ欄の発表によると、今回の応募総数は「372 作品」だった模様です。

なお1次発表は7月上旬予定だとか。

投稿された皆様は今から結果が楽しみです。

そしてもう一つ。

後期ファンタジア大賞の2次発表は5月22日(月)という告知が出ました。

毎回そうですが、富士見は発表日はもちろんのこと、メンテ終了時刻まで事前に予告してくれるので、投稿者にとって非常にありがたいレーベルです。

自分もこの律義さを見習って、風呂掃除中にうっかり冷水シャワーを浴びたりしないよう、今後注意したいと思いました。

こんにちは、らくだです。

最近急に暑くなったせいか、どうにもやる気が起きません。

これってもしかして5月病？

というか冷水シャワーで風邪をひいた可能性も……（汗）

そんなこんなの最近ですが、カクヨムで新しいキャンペーンが始まったので、リンクを紹介しておきます。

### 【5月病を吹っ飛ばせ！カクヨムを読んで元気を出そうキャンペーン】

- ・応募方法 カクヨムに掲載中の作品を新たに3作品以上フォローする
- ・実施期間 2017年5月17日（水）～2017年5月28日（日）
- ・賞品 オリジナル図書カード（500円分）×30名様
- ・発表 当選者のみ運営からメールで連絡

というわけで、作品をフォローするだけで図書カードが当たるという、誰でも手軽に参加可能なキャンペーンとなっております。

そうは言っても何をフォローしていいかわからない！

そんなアナタは常木らくだの作品をフォローしましょう。

らくだ図書館とワナビ戦をフォローすればそれだけで2つ確保です。

#### 【らくだ図書館（カクヨム版）】

<https://kakuyomu.jp/works/1177354054881059472>

#### 【激烈ワナビ戦】

<https://kakuyomu.jp/works/4852201425154962046>

以上、カクヨムキャンペーン紹介からの自作品の宣伝でした。

こんにちは、らくだです。

4月末が締切だった富士見ラノベ文芸大賞ですが、次回から大幅なりニューアルが実施され、富士見ノベル大賞という名称に変更される模様です。

公式サイトも OPEN しました。

ファンタジア大賞から分離され、専用のページになっています。

【富士見ノベル大賞】

[http://www.fujimishobo.co.jp/L\\_novel\\_award/](http://www.fujimishobo.co.jp/L_novel_award/)

- ・ 募集内容 大人向けのエンタテインメント小説
- ・ 規定枚数 40 字× 32 行換算で 100~150 枚
- ・ 応募方法 専用サイトからウェブ投稿
- ・ ファイル形式 Text、Word、一太郎
- ・ 締切日 2018 年 5 月 7 日 (正午)

規定枚数や締切など、細かい部分が地味に色々と変わっているので、参加予定の方は要注意。

特に気を付けたいのは、締切の時間でしょうか。

だいたい「23:59」が多いですが、この賞は「正午」となっています。

特にウェブ応募の場合だと、ギリギリまで作業するケースも多いので、この規定が大きな落とし穴になりそうな予感 (汗)

あと住所はほとんどの賞で必要ですが、この賞は出身地の市区町村を書く欄まであるので、その点が珍しいな—という印象ですね。

以上、ラノベ文芸大賞リニューアルの話題でした。

こんにちは、らくだです。

カクヨムで新たなコンテストの開催が決定しました。

今回は「男女」 & 「15 センチ」の 2 つをテーマにした、10,000 字～15,000 字の短編小説を募集する模様です。

以下リンク。

自分もさっそく確認しましたが、面白そうな企画だと思います。

【ファミ通文庫×カクヨム「僕とキミの 15 センチ」短編小説コンテスト】

[https://kakuyomu.jp/info/entry/famitsu\\_15cm](https://kakuyomu.jp/info/entry/famitsu_15cm)

- ・ 募集内容 「15 センチ」と「男女」の 2 つがお題に入っている作品
- ・ 受付期間 2017 年 5 月 31 日（水）～7 月 10 日（月）
- ・ 規定字数 本文 10,000 字～15,000 字
- ・ 大賞作品 ファミ通文庫より刊行予定のアンソロジー本に収録

このコンテスト、ファミ通文庫 19 周年記念企画だそうです。その割にテーマは 19cm じゃなくて 15cm なんですね……。

なお作品の受付開始に先駆けて、ファミ通文庫の作家さんが執筆した作品が、3 本ほど公開されている模様。

書きたいけどイメージが湧かないという方は、チェックしてみると参考になるかもしれません。

【僕とキミの 15 センチ】

<https://kakuyomu.jp/works/1177354054883141342>

以上、カクヨムの新コンテストの紹介でした。

こんにちは、らくだです。

先週の予告通りノベル大賞の 2 次発表がありました。

以下リンク。

通過者の皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

<http://orangebunko.shueisha.co.jp/novel-award/result>

まあ自分は 1 次落ちだしー。

ここに名前があるわけなしー。

という気分で見に行ったら、「1 次通過リストに 1 作品の漏れがあったので追記しました」という注意書きがあり、思わず心臓が高鳴った件。

ちょっとやめてよ！

そんなことされたら「自分かも」って期待するじゃん！

……まあ結局なかったんですけどね（涙）

そんなわけで、1 次ですっきり落ちたはずなのに、また期待してまた落ち込むという、セルフド M 体験を味わった次第です。

コバルトはん……。

ホンマたいした悪女やで……。

それはさておき 3 次発表は 6 月予定。

今回の教訓を重く受け止め、また追記があっても勝手に期待しないよう、次回は平常心で発表をチェックしたいと思います。

こんにちは、らくだです。

先日このブログでも紹介した、ノベルゼロ「大人が読みたいエンタメ小説コンテスト」ですが、Twitterで補足説明がありました。

もう確認した方もいると思いますが、割と重要な情報も含まれているので、内容をコピーして掲載しておきます。

\*\*\*\*\*

Q. 異世界転生以外は必須、成人男性主人公は推奨という理解でよいのでしょうか？

A. こちらは、成人男性主人公は「推奨」となります。必須ではございません。

Q. 異世界転生ではなく異世界転移ならOK、ということでしょうか？

A. 「異世界転生は禁止」となります。

Q. 募集しているのはレーベルの色にあった硬派な小説でしょうか？

A. オールジャンルOKです。硬派な小説に限らず、恋愛小説、痛快娯楽小説など、あらゆる作品のご応募をお待ちしております。

Q. 「成人男性」とは具体的な年齢の事なのでしょうか？ それとも経済的に自立しているという事なのでしょうか？

A. 作中・物語世界での「成人」の定義に準じていただければと思います。

\*\*\*\*\*

以上の情報は公式ツイッターで確認できるので、参加する皆様は、再度チェックしてみるといいかもしれません。

【ノベルゼロ・公式アカウント】

[https://twitter.com/NOVEL0\\_Official](https://twitter.com/NOVEL0_Official)

皆様こんにちは……。

近ごろ驚くほど暑いですね……。

今はどうにか扇風機だけで我慢していますが、毎日この調子では、エアコンに頼るのも時間の問題だと思います。

さてさて。

今日は富士見ファンタジア大賞の2次発表がありました。

以下リンク。

通過された皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

[https://www.fantasiataisho.com/contest/30th\\_first.php](https://www.fantasiataisho.com/contest/30th_first.php)

- ・ 応募総数 509 本
- ・ 1次通過 119 本 (約 23%)
- ・ 2次通過 40 本 (約 8%)

メンテ終了は 17:00 と書いてあったのに、実際は 15:15 に終わる富士見さん、仕事が早くてとっても素敵だと思います。

しかしラノベ新人賞落選界の白鵬さんの名前がありませんね……。

前回の記事を書いた後コメントを頂いて応援していたのですが……。

それにしても、まだ 40 本ありますが、今回は気になるタイトルが多い感じ。

3次発表は来月ということなので、この中からどの作品が選ばれるのか、自分も更新を楽しみに待ちたいです。

こんにちは、らくだです。

かなり遅くなってしまいましたが、ここ1か月のコメントにお返事を。

いつも応援してくださっている方は、こちら名前を覚えてますし、活動する上で励みになっています。

\*\*\*\*\*

>セイ様

らくだ図書館を朝晩見ているという、嬉しいお言葉ありがとうございます。

更新できない日もあり申しわけないですが、これからも引き続き読みに来てくださいね！

>ゆきうさぎ様

ノベル大賞の「2度落ちる」の記事、共感して頂けたようで何よりです。

漏れがあるのは仕方ないですが、送った側としては心臓にかなり悪いので、できればやめて欲しいですね。

ここは是非ゆきうさぎ様が受賞して、私の恨み(?)を晴らしてください！

短編の方も結果が出るよう応援しています。

\*\*\*\*\*

あとウェブ拍手のコメントで、こちらをバカにするような内容(匿名)を送ってくる方がいて、正直なところ迷惑しています。

ジョークのつもりかもしれませんが、人のことを「指を差して笑っている」とか、さすがに失礼じゃないでしょうか。

なので今後はやめてください。

こちらに文句があるなら、直接メールをくだされば、個別にお返事しますので。

とまあ暗い話になりましたが、コメントの大半はありがたく読んでいますので、これからも気軽に送って頂けると嬉しいです！

こんにちは、らくだです。

前回の記事に対して、

\*\*\*\*\*

ジョークが過ぎたことは謝罪いたします。申し訳ございませんでした。ですが、常木さんのコメントの抽出の仕方は意図的で悪意が感じられます。都合の良いコメントが来たら勝手にネタにして記事を書き、都合の悪いコメントが来たら読者の同情を誘うように抽出して記事を書くのですか？ 常木さんの行為もそれほどまともではないことをご認識いただきたく思います。コメント欄から失礼しました。今までありがとうございました。

\*\*\*\*\*

という返信を頂きました。

(こちらで抜粋するとそれも抽出になってしまうので全文を載せました)

私の書き方のせいで、コメント主様に多大な不信感を与えてしまったことについては、申しわけありません。

確かに指摘された内容はその通りだと感じますし、今後このような行き違いをなくすためにも、各記事のコメント欄を開放することに決めました。

内容は誰でも見えるようにしておきます。

公開設定ならこちらの意図で抽出するのは不可能なので。

なおウェブ拍手も一応置いておくので、個人情報などを含む話は、従来通りそちらから送ってください。

ちなみにコメントは、記事下の「Comment」からで、すべて公開となります。

ウェブ拍手から来た件については、これからは抽出も紹介もしません。

今回の件についてはお互いに不愉快な思いをする結果となりましたが、自分はこのブログを「投稿者の皆様に楽しんでもらいたい」という気持ちでやっているのです、もし他にも悪い点があればどんどん改善していきたいと思っています。

とはいえ自分1人で気付くのは難しいので、今回のように悪い点があれば、是非ともご意見や感想などを送ってください。

上のコメント主様もありがとうございました。

今回の件を反映させてより良いブログにできるよう努めていきます。

こんにちは、らくだです。

第 22 回スニーカー大賞（秋締切）の最終発表がありました。  
今回は最終選考 8 作品の中から 1 作品が特別賞を受賞した模様です。

以下リンク。

受賞者の方はおめでとうございます。

【発表ページ】

<http://sneakerbunko.jp/award/index.php>

今回の発表ページはシンプルですね。

しかし総評を読むと最終作品はどれも魅力があったみたいです。

その中で受賞のカギとなったのは「全体的な完成度の高さ」と「いまのライトノベル読者に刺さり易いかどうか」という 2 点のポイントだった様子。

まあ受賞するくらいだから作品の完成度が高くて面白いのは当然として、さすがに最終選考ともなると、その上で時代に合っていることも重要なんだなーと改めて認識しました。

うーん……。

そう考えると創作って本当に難しい……。

まあ自分はスニーカーに送っても 1 次落ちなので、時代がどうこう以前の問題かもしれませんが、次の投稿時には十分に気を付けたいと思います。

なおスニーカーといえば、今月頭に、5 月の締切が終了しました。

そちらの 1 次発表も、たぶん夏頃？ にあると思うので、楽しみに待ちたいです。

こんにちは、らくだです。

カクヨムで新たな企画、その名も「文学はキミの友達。カクヨム甲子園」というコンテストが、開催決定したようです。

以下リンク。

甲子園というコンテストの名称通り、高校生が対象の企画となっています。

【カクヨム甲子園】

<https://kakuyomu.jp/special/entry/kakuyomukoshien>

<受付期間> 2017年7月18日(火)～2017年9月10日(日)

<参加条件> 募集開始時点で高校生であること

<ジャンル> 自由

<規定字数>

- ・ ロングストーリー部門 8,000～20,000字の作品
- ・ ショートストーリー部門 4,000字以下の作品

詳しい応募要項は6月16日発表ですが、投稿に必要な情報は、上記サイトにもうほとんど載っています。

というわけで。

条件に合う方はチェックしてみてもいいでしょうか。

なおカクヨム公式ツイッターによると、「高校生じゃないから参加できない」という人のために、何かもう1本企画を用意している模様。

自分も高校生じゃないので送れませんが、そちらの企画は誰でも参加できるようなので、コンテスト情報の発表が待ち遠しいです。

こんにちは、らくだです。

今回はカクヨム公式ツイッターが宣伝していた、オタクのための収納ルールという記事をご紹介します。

本、CD、DVD、フィギュア等々。  
オタクは何かと荷物が増えがちなもの。

そんな問題を解決する収納術を提案した記事です。

【並べ方に法則を持たせよ！ オタクのための収納ルール 1】

<http://www.lettuceclub.net/news/article/110092/>

メインの話題は本の収納術。  
それからフィギュアについても少し載っています。

ただ「優先順位が低い物は処分／見えない場所へしまう」というのは、書籍以外にも当てはまるので、それこそオタクでなくとも収納術として参考になるのではないのでしょうか。

自分も買い過ぎた本が本棚から溢れてしまい、格好悪く横積みになっているような状態ですが、それだと探しづらい上に取りづらいですからね。

あと油断すると増えていくフィギュアも、人の形をしているだけに捨てにくいですが、「捨てられないからこそ置き方を工夫する」というのは発想として参考になりました。

創作をしていると資料本などが増えがちですが、収納方法に困っている方がもしあれば、リンク先の情報をチェックしてみてください。

こんにちは、らくだです。

第6回講談社ラノベチャレンジカップの講評が公開されました。

最終結果そのものは3月に発表されましたが、まだ紹介していなかったなので、この機会に両方のリンクを載せておきます。

### 【最終結果】

<http://lanove.kodansha.co.jp/award/challengecup/6/>

### 【講評】

<http://lanove.kodansha.co.jp/award/challengecup/6/review/>

- ・応募総数 403本
- ・1次通過 76本（約19%）
- ・2次通過 16本（約4%）
- ・受賞 3本（約0.7%）

今回の講評で一番気になったのは、選考委員である鏡貴也先生の発言。

「この十数年で思ったことといえば、売れなければすぐ消えるということです。しかし安易に売れようとしたら心が保たずにやはり消えるということです。」

長年作家を続けているからこそその実感だと思いますが、これから小説家を目指す投稿者にとっても、この教訓は心にとめるべき内容じゃないでしょうか。

商業作家を続けていく以上、売れるのはもちろん大事ですが、心の中がそれだけになっても駄目なんだなあと。

まあ今の自分にとっては商業など遠い世界ですが、この姿勢は投稿においても重要だと思うので、作品を執筆する際は気を付けたいと思いました。

## 第5回ネット小説大賞の結果- 2017.05.29 Mon

---

こんにちは、らくだです。

第5回ネット小説大賞の最終結果が発表されました。

応募数は7,165作品で、その中から28作品が受賞し、書籍化される模様です。

【第5回ネット小説大賞】

<http://www.cg-con.com/novel/>

ページ中ほどに総評が載っていますが、長くて詳しいので、今回応募していない方にもオススメです。

- ・最近の傾向
- ・選考で重視するポイント
- ・2次⇒最終選考で明暗を分けるのは何か

などなど重要な情報がたくさん載っています。

もちろんこれはネット小説大賞の場合ですが、従来の公募にも当てはまる部分が多いので、チェックして損はないのではないのでしょうか。

あと受賞者への祝福メッセージだけでなく、落選者への励ましメッセージも書いてあるので、いつも落選している身としては好印象でした。

「書き続ける限りにおいて機会はめぐってくるもの」

これって本当にそうですね。

当然ですが諦めてしまったら可能性はゼロなわけですし。

頑張ってもすぐに結果が出る世界ではないですが、そこで腐ったりせずに、努力を続けることが重要なのかなと思いました。

## 第2回カクヨムコンの結果- 2017.05.30 Tue

---

こんにちは、らくだです。

第2回カクヨム Web 小説コンテストの最終結果が発表されました。

【発表ページ】

[https://kakuyomu.jp/special/entry/kakuyomu\\_web\\_novel\\_002](https://kakuyomu.jp/special/entry/kakuyomu_web_novel_002)

- ・応募総数 2,690 本
- ・最終選考 275 本（約 10 %）
- ・受賞作品 13 本（約 0.5 %）

ジャンルの内訳は次の通り。

ちょっと見づらいですが、かなり偏りがあった模様。

【異世界ファンタジー部門】 最終 77、大賞 1、特別賞 6

【現代ファンタジー部門】 最終 57、大賞 1、特別賞 0

【恋愛部門】 最終 20、大賞 1、特別賞 2

【ホラー部門】 最終 14、大賞 1、特別賞 1

【SF 部門】 最終 39、大賞 0、特別賞 0

【ドラマ・ミステリー部門】 最終 48、大賞 0、特別賞 0

【ラブコメ部門】 最終 20、大賞 0、特別賞 0

ネット小説なのでファンタジーが多いのはまあ納得。

逆に SF やミステリーは「まだこれから」という感じかもしれません。

しかし意外なのは、一見人気ジャンルっぽいラブコメで、受賞作がないこと。

これはラブコメ自体がマイナーとか不人気とかそういう理由ではなく、ファンタジーなり現代ドラマなり、作者が他のジャンルに振り分けているからでは……と個人的に予想。

なお第3回は今冬開催らしいので、次回も盛り上げて欲しいです。

## 郵便料金の変更 - 2017.05.31 Wed

---

こんにちは、らくだです。

5月病の季節が終わったかと思いきや、今度は猛烈な暑さで、夏バテになる方が増えている印象です。

体調管理が難しい時期ですよね……。

6月になったら今度は梅雨でバテそうですし……。

というわけで5月も今日で終わりですが、明日6月1日（木）から、郵便料金が変わるのをご存知でしょうか。

ハガキと定形外郵便の一部が変更されます。

詳しくは日本郵便のホームページをご覧ください。

### 【新郵便料金】

[http://www.post.japanpost.jp/service/fee\\_change/](http://www.post.japanpost.jp/service/fee_change/)

最近レターパックという便利な物があるので、普通郵便で投稿する人は減っていると思いますが、もしいたら今回の変更で影響があるので要注意。

### <例>

A4サイズの原稿100枚を角2封筒で送った場合

(変更前) 400円 ⇒ (変更後) 380円

という感じで少しだけ値下がりしますが、それでもまだレターパックの方が安いですし、そもそも今はウェブ応募が主流ですからね。

なので大きな影響はないと思いますが、ハガキの値上げ（年賀状は据え置き）等もあるので、この機会に一応チェックしておくといいかもしれません。